

第8回ゼオライト研究発表会

ゼオライトおよびその類縁化合物についての研究は近年めざましい発展を遂げています。新しいタイプのゼオライトが次々合成されている一方、層状化合物の層間を架橋しマイクロポアをつくるなどの手法が発展し、マイクロポーラスクリスタルの科学ともいべき分野を形成しつつあります。ゼオライト研究発表会は、ゼオライトなどのマイクロポーラスクリスタルに関連した全ての分野からの多数の研究発表と活発な討論の場を提供し、学際的な交流を深めて参りました。今秋も「第8回ゼオライト研究発表会」を下記の要領で開催いたします。基礎から応用にわたる広範な分野から、ゼオライトおよびその類縁化合物に関心をもつ多数の研究者、技術者が参集し、新たな展開の方途を示す研究発表と討論がなされることを期待しています。奮ってご参加下さい。

主催 ゼオライト研究会

共催等(依頼中、順不同) 化学工学協会、触媒学会、石油学会、石油技術協会、日本イオン交換学会、日本化学会関東支部、日本岩石鉱物鉱床学会、日本鉱物学会、日本セラミックス協会、日本地質学会、日本粘土学会、日本油化学協会

日時 12月1日(火)、2日(水)

会場 早稲田大学国際会議場

(JR山の手線、西武新宿線高田馬場駅徒歩20分、バス(学02)早大正門下車1分、地下鉄東西線早稲田駅徒歩5分、新宿駅西口バス(早77)早稲田下車3分)

テーマ ゼオライトおよびその類縁化合物に関連した研究の基礎から応用まで

講演の種類 1) 特別講演(2件予定)、2) 総合研究発表(成果がある程度まとまっている研究を総合したもの。従って、既発表の研究成果であっても、それらをまとめたものであればよい。30分程度)、3) 一般研究発表(未発表の研究成果の発表。討論を含めて20分程度)

講演申込締切 9月7日(月)

講演申込: 1) 講演題目、2) 発表者氏名(講演者に○印)、3) 所属機関、4) 講演の種類(総合

研究発表か一般研究発表かの別)、5) 研究分野(プログラム編成参考用に、次の分野のうち一つを選んで下さい。鉱物学、地質学、構造、合成、イオン交換、修飾、吸着、触媒、応用(農業、洗剤など)、その他)、6) 連絡先(郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX番号)を任意の用紙に記入し、下記あてにご郵送願います。

申込先 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学工学部化学工学科 小野研究室内 ゼオライト研究会 研究発表会係 電話 03-3726-1111 内線 2123, FAX 03-3729-8499

登録費 会員(主催ならびに共催等の学協会の個人会員、およびゼオライト研究会団体会員の法人に属する者を含む) 4,000円、学生 1,000円、非会員 6,000円(予稿集代を含む。当日申し受けます。)

講演予稿原稿締切 11月6日(金) 10月上旬に所定の原稿用紙を送ります。

懇親会 12月1日(火) 講演終了後。早稲田大学25号館にて。会費 4,000円(学生 2,000円)の予定。

問い合わせ先 〒169 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学理工学部応用化学科 菊地英一(電話 03-3203-4141 内線 73-3316)、〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学理学部地質学教室 荻原成騎(電話 03-3812-2111 内線 4523)、〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学工学部合成化学科 辰巳 敬(電話 03-3812-2111 内線 7259)、〒409-01 山梨県北都留郡上野原町八ツ沢 西東京科学大学理工学部物質工学科 難波征太郎(電話 0554-63-4411 内線 2543)、または東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学工学部化学工学科 馬場俊秀(電話 03-3726-1111 内線 2625)

旅費援助候補者の募集について

本研究会では例年と同様に、地方の会員諸氏の優れた研究発表を奨励するため、旅費の援助を行いません。旅費の援助を希望される方は下記の要領でご応募下さい。

—記—

応募資格 若手の本研究会個人会員で講演を行なう者。但し、東京近郊の者を除く。

援助額 往復旅費実費。但し、打ち切り額を4万円とする。

採用人数 約5名を予定。

応募要領 B5用紙1枚に、氏名、年齢、所属、身分、旅費の概算額、連絡先を記入し、講演申込時(9月7日締切)に上記のゼオライト研究会研究発表会係宛ご提出下さい。